

大網ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：毎週水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター TEL0475-73-3337 FAX73-4360
- 事務所：〒299-3251 大網白里市大網450-6 ユアサビル2階 TEL0475-70-0200
- 会長：矢部 慎一 幹事：星野 実
- 広報公共イメージ向上委員会 委員長 石田 英世



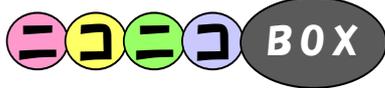
2020年6月10日(水)

通巻第941号

<http://www.oamirotary.com>
E-mail rc@oamirotary.com



点 鐘 会長 矢部 慎一
ソング それでこそロータリー
会長挨拶 会長 矢部 慎一
幹事報告 幹事 星野 実
卓 話 クラブフォーラム



茂原中央RC 特別代表 宍倉正胤様
クラブが20オニコニコです。

矢部慎一会員

3月29日初めての内孫が誕生しました。
女の子で名前がはんなりです。コロナに負け
ず丈夫に育って欲しいのでニコニコで
す。

吉原久男会員

70才を無事迎えられました。

清宮満巖会員

フェイスシールドを頂きまして、有難う
ございました。

例会日	6月3日	5/20(休会)
会員数	30	30
出席	21	0
欠席	9	0
MU	0	0
免除	0	0
出席率	70.00	0

会長挨拶

矢部 慎一 会長



ご無沙汰しました。何と3月の第3週から、2.5ヶ月間休会だった
ようです。今日はやっと非常事態宣言も解除されたので、換気等充
分気を付けながら例会を再開したいと思います。

さて、今世界では、100年に一度あるかないかの大惨事を迎えて
います。一昨日の新聞では、世界中の感染者数600万人超、死者
36万人超と書かれています。我々もせめて自粛と言うことで協力
したいと思います。

今日は皆さんに参考になれりばと考えて今から約100年前に流行
したスペインかぜについて話させていただきます。当然ですが、今と比べて交通手段も通信手段も、まして医療、
技術も全く違う時代の話であります。1918～1920年にかけてパンデミックを引き起こしたウイルスです。英語で
はスペインインフルエンザというのだそうですが、当時全世界で5億人が感染し、2000～4500万人の死亡者
がいたと推定されています。最初の感染は1918年3月第一次世界大戦の最中アメリカの軍事キャンプで最初の
流行が起こりました。その後4月に巡業した力士が台湾から帰国した後、肺炎等によって死亡したのが日本の始
まりです。そしていったん収まったんですが、この年の暮れに第2波がおそって来ました。これがさらに毒性を
強め、多くの、特に若い人の死亡率が高くなったそうです。このことでウイルスは変化することが分かりました。当
時の最大の被害者は貧しい人々であったとも書かれています。当然現在と同じように、集会、興行、力士の巡業、
活劇などは中止になり、小中学校は休校企業も休みに、社会は機能不全に陥ったそうです。特に火葬場が
大混乱して、大坂では棺桶を乗せた列車が大幅に増えました。このスペインかぜは、感染者が死ぬか、免疫を
獲得しウイルスがとりつく新たな宿主がいなくなった時点で終息しました。現在は医学が比べものにならない程
進化したので、早くワクチンや薬が出来て今までと同じ生活が出来ることを祈っています。

そしてこのウイルスが収まった少しあと、1923年9月1日に、あの関東大震災が起こりました。当時のこの5年間
は大変な時代であったと思います。我々も常に防災意識を持ち、災害が来た時の十分な準備を怠らない様にし
ましょう。私の年度も今日を含めてあと4回です。幹事と協力して全力でロータリー活動を行いますので宜しくお
願いします。

誕生祝い



吉原 久男 会員 S25 (1950) 4.11

高山 義則 会員 S20 (1945) 4.28

小高 徹 会員 S34 (1959) 5.10

花澤 正明 会員 S38 (1963) 5.28

安原 晃一 会員 S36 (1961) 6.24

おめでとうございます！

特別代表(茂原中央RC) 宍倉正胤様

ご承知のように私達茂原中央ロータリークラブが親クラブという事になります。

茂原中央クラブは、昨年創立 25 周年を迎えましたので、大綱クラブは私達より 6 年若いことになります。

今でも当クラブで元気に活躍されておられる四之宮さん、加藤さん、清宮さんは元々茂原中央クラブのメンバーとして、しかも四之宮さん、加藤さんは茂原中央クラブのチャーターメンバーです。これらの所謂大綱グループと言われた方々が大綱に新しいクラブを作りたいと熱心に活動され、いろいろな経緯もありましたが、不肖私が特別代表を努めさせていただきました。

2000 年 1 月 13 日に創立総会を行ない、2 月 2 日には、R. I. から認証を受けました。

2 月 23 日 (水) に第 1 回例会が開かれました。皆さんご存知のことですが、1905 年 2 月 23 日、シカゴでポールハリスと 3 人の仲間が世界で初めてロータリークラブの会合をもった正にその同じ日に、第 1 回の例会が開かれました。第 1 回例会がロータリークラブの創立日の 2 月 23 日に行なわれたという例はそう多くはないと思います。

はじめの 1 年あまりは、例会に数多く出席させてもらいましたが、素晴らしい成長をとげ、その活動は多彩で、親クラブの私達が逆に学ばなくてはならないことが沢山あります。文字通り、青は藍より出て藍よりも青しです。どうかこれからも引き続きロータリー活動を進めていって頂きたいと思います。簡単ですが、ご挨拶とさせていただきます。

20 年皆出席表彰



左から
長谷川正行会員
四之宮由己会員
清宮 建治 会員
加藤 洋三 会員
斉藤 幸男 会員

5 名

大綱 RC 創立以来 20 年の長きにわたり、クラブの発展、親睦と奉仕に貢献されましたことを心より感謝いたします。皆様おめでとうございます。

米山奨学生紹介

DINUKA ROSHAN HELAMBARACHCHI
ディヌカ ロシャーン ヘランバーラッチ



皆様こんにちは。

私は 2020-2021 受入米山奨学生ディヌカロシャーンです。カウンセラーとして石田英世様にお世話になっております。私の国籍はスリランカです。現在千葉県八千代市にある、秀明大学、観光ビジネス学部、観光ビジネス学科に所属しており、幅広く観光について勉強しています。皆様と会えて、自己紹介することは大きな喜びです。

私が初めて日本のことを意識したのは中学生頃です。それはスリランカのテレビで放送された「おしん」と言うドラマを見て母国スリランカと全く違う文化や歴史を新鮮に感じ、特に美しい着物や挨拶するときのお辞儀をする礼儀正しさなどに感動したからです。その後日本のアニメや映画をみて私も日本に行ってみたく、日本で学びたいと言う気持ちが強くなり、母国スリランカの高校卒業後日本の留学を決意しました。高校卒業後留学費用を準備するためにスリランカの広告会社に就職し、以前学んでいた専門的な知識を生かしてグラフィックデザイナーとして勤務しました。留学費用を早めに準備して日本に留学するために頑張りました。

2015 年 10 月 3 日初めて日本に来て習志野外語学院と言う日本語学校で 1 年半日本語を勉強しました。日本語学校に通いながら大学の受験をして合格し、日本語学校卒業後秀明大学の観光ビジネス学部に入学することができました。大学の授業では観光に関する基本的な知識のほか、お客様に対して「おもてなし」のために必要な知識、技能を学んでいます。現在の履修状況は 120 単位 修得しており、今年の前期末終了のときには、学部卒業要件単位数の 124 単位の取得見込みです。日本の「おもてなし」に感動し、大学卒業後も日本で就職したいと思います。今まで大学で学んだことや、日本で経験したことを活かして、就職するために日本の航空会社またはホテル業界の就職を目指して、昨年様々な就職活動やインターンシップなどに参加し今年新型コロナウイルスの影響でたくさんの企業の就職活動中止になり、少し就職活動遅くなりましたが、自分の夢をかなうようにするために、これから必死で頑張ります。

私は国際交流をしながら学ぶことが大切にしています。千葉県八千代台市の国際交流イベントに参加し母国スリランカの紹介を行ったり、大学祭で飲食店を出店するためにリーダーを務めたり、様々なボランティア活動に参加したり、様々な国々の人との交流で私にとって大きな学びを与えてくれました。国の違う人と何かをやり遂げる事は大変さもありますが、その中でアイデアを交換し、またコミュニケーションをとることができ、お互いの理解を含めて活動し、楽しい思い出を作ることができたのは私の人生の中で体験した素晴らしい経験だと思います。これから大綱世話クラブの米山奨学生として皆様とお互いに楽しみに活躍したいと思います。これから行うロータリー米山例会または行っている全ての活動に積極的に参加したいと思います。よろしくお願ひ致します。